

上

木

古



集

王湯高きより是より
 神可なり却て此年十月友人（？）
 記其他日話云と様々あり牛乳會社し
 全在りお海見に初来五なる方ねしと書り
 要し現るれちも一月間り等々之しは
 多し路にや一月、まうらひのねね來り
 子しりんとす事村集りてあの人金もちた
 と東京でも新しめ末のふいふ信田り
 然し逐て年月少くして何れかたり
 仍て奈半ある財を盡し進めし損失り
 百餘萬円杯ふ、以て此言を信ぜず
 如きも五千五百二十七と算し損失り約ス
 千とありて更に困り付たり、此より更テ
 貴下、在り候、致使さるる電文に於て

